

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	5,265,049,492
負債 (b)	1,621,254,144
基本金 (c)	835,871,667
国庫補助金等特別積立金 (d)	1,358,013,782
合計 (a - b - c - d)	1,449,909,899

- 手入力（必須入力）するセルです（※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。）
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。（不明の場合は、記載要領に従って入力してください）
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。
- プルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額

項目	金額
合計 (a)	4,194,474,993

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定設備資金借入金	129,684,000
1年以内返済予定リース債務	
設備資金借入金	1,140,417,000
リース債務	
合計 (b)	1,270,101,000

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	4,194,474,993
対応負債合計 (b)	1,270,101,000
対応基本金 (c)	835,871,667
国庫補助金等特別積立金 (d)	1,358,013,782
合計 (a - b - c - d)	730,488,544

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設準備等上昇率				①、②のいずれか 高い方の率	③一般的自己 資金比率	自己資金比率			合計額	
						①建設工事費 デフレター	②1㎡当たり単価上昇率					④建設時自己資金比率	③、④のいずれか 高い方の率			
							一般的1㎡当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の 取得価額 (b)	建設時延べ床 面積 (c)					a/ (b/c)		建設時自己資金 (d)
グライ域陽 軽費老人ホーム	1982	1,933.7200			398,322,522	1.430	250,000	440,550,952	1,933.720	1.097	1.43	22%	-	-	22.0%	125,312,265
グライ山科 特別養護老人ホーム	1999	4,243.0500			897,977,629	1.215	250,000	1,452,606,044	4,243.050	0.730	1.215	22%	-	-	22.0%	240,029,420
加茂の里 特別養護老人ホーム	2000	4,764.8100			881,365,785	1.213	250,000	1,539,427,080	4,764.810	0.774	1.213	22%	-	-	22.0%	235,201,273
加茂の里 訪問介護ステーション	2008	239.0700			2,155,000	1.122	250,000	7,500,000	239.070	7.969	7.969	22%	-	-	22.0%	3,778,102
三条小川 デイサービスセンター	2012				6,811,760	1.149	250,000	25,916,667	-	-	1.149	22%	-	-	22.0%	1,721,876
グライ福蘭山 特別養護老人ホーム	2007	5,770.3200			771,473,165	1.157	250,000	1,336,011,208	5,770.320	1.080	1.157	22%	-	-	22.0%	196,370,779
グライ鳳凰増築 (京都府宇治市宇治里尻 36-35)	2017	1,353.6500			69,256,620	1.055	250,000	431,663,828	1,353.650	0.784	1.055	22%	-	-	22.0%	16,074,461
グライ鳳凰 (京都府宇治市宇治里尻 36-35) 3Fエレベーター 配管増設	2008	0.0000			427,369	1.122	250,000	472,500	0.000	-	1.122	22%	-	-	22.0%	105,491
グライ鳳凰 (京都府宇治市宇治里尻 36-35)	2007	6,235.6600			701,694,977	1.157	250,000	1,302,599,641	6,235.660	1.197	1.197	22%	-	-	22.0%	184,784,355
合計																1,003,378,022

※ 割合は小数点第4位四捨五入。
※ 行が不足する場合は適宜追加すること。

(3) 設備・車輛等の更新に必要な費用

項目	金額
合計	615,063,851

(4) 合計

項目	金額
将来の建替費用	1,003,378,022
大規模修繕に必要な費用	440,164,022
設備・車輛等の更新に必要な費用	615,063,851
合計	2,058,605,895

(2) 大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額② ((a×b) × c/ (a+c))	合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額①		
398,322,522	30%	-	-	42,228,430	11,454,203	11,454,203	11,454,203
897,977,629	30%	-	-	554,628,415	102,858,702	102,858,702	102,858,702
881,365,785	30%	-	-	658,061,295	113,027,642	113,027,642	113,027,642
2,155,000	30%	-	-	5,345,000	460,739	460,739	460,739
6,811,760	30%	-	-		0	0	0
771,473,165	30%	-	-	564,538,043	97,796,923	97,796,923	97,796,923
69,256,620	30%	-	-	362,407,208	17,443,503	17,443,503	17,443,503
427,369	30%	-	-	45,131	12,246	12,246	12,246
701,694,977	30%	-	-	600,904,664	97,110,064	97,110,064	97,110,064
合計							440,164,022

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	2,165,513,922	12	541,378,480

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	-	12	12

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計	計算の特例適用
活用可能な財産	1,449,909,899		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	730,488,544		
再取得に必要な財産	2,058,605,895	3,330,472,919	※「5. 計算の特例」の適用有無を要する場合、以下のセルから選択すること。
必要な運転資金	541,378,480		
計算の特例			適用する
合計	-1,880,560,000		

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」」

項目	金額
社会福祉充実残額	-1,880,560,000
社会福祉充実計画用財産	
合計	-1,880,560,000